



ベゴニア・ワッパー、ベゴニア・センセーション



育て方とワンポイントアドバイス

夏～秋にかけて長期間咲き続ける強い花です。
草丈は70cm程度になるので、花壇の中～後方が適当でしょう。

植え方の手順

① できるだけ日当たりのよい場所を選びます。

真夏の直射日光でも大丈夫です。

② 有機質土壌改良材(腐葉土など)と緩効性化成肥料をまきます。

腐葉土・堆肥などは、土の保肥性・保水性・通気性を高め、微生物の活動を活発にするので、堅く締まった土に鋤込むと効果的。ただし、肥料分は不十分なので化成肥料も必要です。

③ 腐葉土などを鋤きこみながら深さ30cmくらい耕します。

小石や根、雑草はできるだけ取り除きましょう。

④ 30cm 間隔程度で植え付けます。

ポット苗の根鉢を少しほぐして、花壇の土となじみがよくなるようにしましょう。
詰めて植えると、梅雨時期の高温多湿で根元から腐ってしまうので気をつけましょう。

★1㎡あたりの量の目安★

- 腐葉土：10 ㍓ (バケツ1杯程度)
- 化成肥料：100g

(マクアンプK (ハイポネックス)
マイガーデン (住友化学園芸) 等)

育て方のポイント

■ こまめに花ガラ摘み

花ガラや傷んだ葉は、水分が多いためカビ病のもとになります。

■ 適度に切り戻し

草姿が乱れたり花つきが悪くなったりしたら、茎全体を15cmくらいに切り戻すと、再び立派に咲くようになります。

■ 過湿に注意

水のやりすぎは根腐れの原因になるので、少し乾かし気味に管理しましょう。乾いたらたっぷり水をやるのが理想です。

※梅雨時期は特にご注意ください

★水やりのタイミング★

- ① 土が白く乾いた時
- ② 葉に白いワックスをかけたような鈍い光沢が出た時 (水不足のサイン)

水やりはしているのに大きく育たない…。手入れはしているのに花つきが悪い…。

花の育て方や病害虫でお困りの際にはぜひご相談ください！

神戸市公園緑化協会 公園緑地課 緑花事業推進室 園芸相談コーナー

TEL : 078-341-8705 Mail LINE ZOOM にて

相談日：月2回程度

相談時間：午前10～12時、午後1～4時

※詳細な日付については、緑花事業推進室 HP (<https://www.kobe-park.or.jp/hanamidori/>)
をご覧ください。